

**住民の広場** 今年度は、笹野台地域ケアプラザへの相談事例をご紹介します。

デイサービスとサークル活動で体力を取り戻された方の事例です。

【相談内容】Aさん（男性）は妻の入院をきっかけに閉じこもり状態となりました。息子さんが歩行能力が落ちて、自宅内でもつまづくことが多いことに気づき、「友人を作り運動できる場所はないか？」と相談に来られました。

【対応】介護保険の申請手続きをケアプラザで行うと共に、笹野台地域ケアプラザや笹野台会館で行われている体操や交流の場をご紹介します。週1回のデイサービスを利用し、週1~2回ほど笹野台会館や笹野台地域ケアプラザで運動や交流の場に参加されています。「今はつまづきも少なくなり、しっかり歩けるようになって友達もできた」と嬉しそうに話されています。

**お気軽にご相談ください**

地域包括支援センターの専門職の相談員がお電話での相談・ご自宅へのご訪問も致します。



**笹野台小学校5年1組の公園清掃** 2月27日（木） 笹野台地区連合自治会



笹野台小学校5年1組の38名のみなさんが、笹野台北公園を清掃してくれました。荒川先生から「総合的課外活動」の一環として児童たちに身近な笹野台北公園の清掃奉仕を経験させたいとの申し出をいただき実現しました。今回の清掃活動は児童たちからの発案だと教えてくれました。

午前9:50に集合し、数人ずつに分かれて、グラウンドの外や植え込みの中のゴミをたくさん収集してくれました。かなり大きい何かの部品とみられる金属、鉄パイプや木製はしご等も収集されました。本日の活動に立ち会っていただいた旭土木事務所の渡辺さんがすべて引取ってくれました。ごみは大きめの袋で9個にもなりました。午前11時終了。

**きらっとあさひ福祉大会** 2月15日（土） 旭公会堂

表彰式典では令和元年度旭区社会福祉功労表彰があり、地域福祉功労：14名・2団体、寄付金品功労：2名・12団体、特別功労7名の皆さんの表彰が行われました。羽沢プロジェクトの取組が「孤独死0（ゼロ）を目指して」と題して発表されました。あおぞら昼食会や星空ピヤガーデンなど人が集う場、そしてあらゆる人々の交流の場を提供しています。



**地区の主な行事（～6月）**

4月 19日（日） 連合自治会・社協定期総会	笹野台会館	5月 24日（日） 成人女子ソフトボール大会	北公園
5月 10日（日） 連合・社協合同研修会	緑地公園	5月 31日（日） 緑地・北公園美化清掃活動	緑地・北公園
5月 16日（土） かがやきクラブ笹野台支部総会	笹野台会館	6月 14日（日） 第4回三世代輪投げ大会	笹野台小
5月 17日（日） 成人男子ソフトボール大会	希望が丘中		

**編集後記** 芽吹きの中、颯爽と外へ！という季節のはずが・・・デマに惑わされることなく、正しい知識と自己防衛に努め冷静に乗り切りたいものです。光眩しい春到来を信じて。  
太田 江口 海野 荒木 安藤



**Vol. 32**

発行：笹野台新報社  
社長：太田 欽也  
令和2年3月25日

**どんど焼き** 1月12日（日） 笹野台地区社会福祉協議会

お天気が心配されましたが、晴れ渡った空のもと恒例の年頭行事である「どんど焼き」が北公園で開催されました。今年も大勢の地域の皆さんが新年のお飾りを持って来られました。

前日に準備した薪山に各子供会から選ばれた10名の年男・年女の子供たちが点火し、穏やかに澄み渡った冬空に白い煙とともに真っ赤な炎が立ち上ると、どっと沸きあがった歓声と太鼓の音に場内がおおわれました。

甘酒・豚汁にはグラウンドを半周する長い行列ができ、大賑わいでした。

10ヶ所のかまどでは自治会長・評議員の皆さんと一緒に団子を焼く子供たちのにぎやかな声が飛び交い、みんなで楽しいひと時を過ごしました。



**新年賀詞交歓会** 1月19日（日） 笹野台地区連合自治会



恒例の新年賀詞交歓会が、笹野台地域ケアプラザで午前11時から開催されました。元号が令和になって初めての賀詞交歓会です。冒頭、大田連合会長から昨年は台風や大雨の自然災害に見舞われた年でしたが、幸い笹野台地区は人的被害もなく済んだこと、旭区スポーツ大会で19年振りに2度目の優勝を果たしたことなどの報告がありました。

今年も旭区役所下田区長、旭消防署川村署長をはじめ、行政関係者の方々、希望が丘中学校萬谷校長先生・金子副校長先生・熊谷PTA会長、笹野台小学校飯田校長先生・山中副校長先生・吉田PTA会長、旭区連合自治会町内会連絡協議会山岸会長・林副会長・安藤副会長並びに近隣の連合自治会長、笹野台地区の団体代表者、議員の皆さんなど、多数の参加者により和やかな雰囲気の中、盛大に行われました。

**防災研修会** 2月16日（日） 笹野台地区連合自治会

午前10時から笹野台地域ケアプラザで、笹野台小学校地域防災拠点運営員を対象にした防災研修会が実施され、87名が参加しました。はじめに旭消防署警防第一課田中課長さんから横浜市での救急体制、大震災の時の救急体制、トリアージについて専門的な事項をやさしく説明していただき、救急車の適正利用についても話をいただきました。

次に、公益財団法人日本補助犬協会の安杖さんから補助犬の種類とそれぞれの役割や避難所への同行避難と同伴避難の違いなどを説明していただき、盲導犬・介助犬・聴導犬の実際の働きを実演してもらいました。参加された皆さんは、普段あまり聞かない話に熱心に耳を傾けていました。補助犬の活動にも理解を深めたようです。なお、福祉避難所と防災拠点の関係などのお話もあり、防災拠点運営員の役割を理解していただきました。



# 令和元年度 連合・社協活動を振り返って

笹野台新報社社長 太田 欽也

5月1日に新天皇陛下がご即位されて元号が平成から令和にかわりました。近年、自然災害が多発しています。今年度も台風15号と19号が関東地方に襲来して甚大な風水害が発生しました。笹野台地区では幸いにも人的被害は発生しませんでした。屋根・窓の破損や樹木が倒れるなどの被害が多数発生し、いまだに修理が行われている状況です。また、敬老会は19号の影響で中止を余儀なくされました。2019年11月に中国武漢で発生した新型コロナウイルスは、現在世界中に広まって日本でも患者が増加中です。横浜市は、3月2日から小中学校を臨時休校として感染拡大を防止する措置を取っています。感染拡大を阻止するには一人一人の予防措置が不可欠です。誤った情報に惑わされずに地域を守る行動をしていただきますようお願いいたします。

さて、笹野台新報社は地域情報誌「ささのだいニュース」を年4回発行しています。今年度は、笹野台地域ケアプラザの「相談事例」を取り上げました。また、ホームページ「ささのだい」は連合自治会と地区社協の事業や各団体の活動内容など、地域の多岐にわたる事柄を掲載しています。今年度からは自治会ページを新たに設けました。

笹野台新報社は、今後とも地域連携の一助となるよう努めます。皆様からのたくさんの情報をお待ちしております。



## 七輪火おこし体験学習 1月21日(火)・2月3日(月)・5日(水) 笹野台小学校

B型インフルエンザによる学級閉鎖や雨による順延がありました。今年も3年生対象の七輪火おこし体験学習が3日間に渡り行われました。地域ボランティアから七輪の説明を聞いた後、8グループに分かれて火おこしを体験しました。

児童の感想は、マッチを擦って火を起こすのは難しかったけど、炭火で焼いたお餅はとっても美味しかったとのことでした。



## 第3回拡大リーダー会議 3月1日(日) 笹野台地区ささえあい連絡会

2019年度に推進した6テーマについて6人のリーダーがまとめた、(1) 2019年度の振り返り、(2) 後期の振り返り、(3) 2020年度の取り組み予定について説明があり、出席者全員で確認しました。その後、自治会長・支援チームの皆さんからの質問や回答、意見交換が行われました。2020年度は第3期の最終年度に当たりますので、12月頃には5年間の総まとめをすることになります。第4期のテーマ設定・メンバー選定・進め方は、今年1年をかけてじっくりと検討していきます。

